



私は、防衛大学校第2学年の学生です。防衛大学校とは、将来、幹部自衛官となるべき者を教育訓練する機関です。私が自衛官を志すきっかけとなったのは、高校3年生の時に亡くなった叔父の存在でした。叔父は常に自分のことを後回しにして、周りの人を優先し、自分が損をしても人を助ける人でした。防衛大学校に進学したいと両親に告げた際に、敢えて厳しい道に進む必要はないのではないかと反対されました。しかし、自分の意見を押し通して受験し、なんとか合格することができました。反対していた両親も、進学が決まると全力で応援してくれました。

1学年時の生活は、高校生までとは比べものにならないほど厳しいものでした。自分自身で選んだ道でしたが、逃げ出したくなることが多くありました。そんなときは、細かいところまで私を気遣ってくれる両親とのちょっとした手紙や携帯電話でのやりとりが、私に安心感や勇気を与えてくれました。親元を離れてもやはり、両親の存在は私にとって大きなものでした。無事に1学年を乗り切り、この場に立っていただけるのも、私を支えてくれた両親をはじめ、親族、先生方、友人、そして地域の方々のおかげです。決して私一人ではここまでやってこれませんでしたし、この道を選ぶこともなかったと心から感謝しております。

自衛官の任務の一つに『非常呼集』というものがあります。これは、災害が起きた時に、いち早く被災地に赴くことができる体制を整え、現地に向かうもので、防衛大学校では、そのための訓練として、抜き打ちの『非常呼集訓練』が行われます。この訓練を通して私は、自分の行動の一つひとつがさまざまな人の生死に影響を与えるのだということを学び、自分の行動に責任をもつことの意味を深く理解することができました。これからも一層勉学に励み、両親をはじめ、これまで支えていただいた多くの方の期待に応えられるような立派な幹部自衛官になりたいと思っています。

これから私たちは、大人としての一步を歩み出します。現在、私たちは、就職し社会に貢献している者、進学し勉学に励んでいる者などそれぞれの道を夢に向かって歩んでいます。しかし、まだまだ未熟な面も多く、時には挫折することもあるかもしれません。みなさま方には、これからも人生の良き先輩として、ご指導、ご助言いただきますようお願い申し上げます誓いの言葉とさせていただきます。

＊紙面の都合上、一部割愛させていただきました。



⑧⑨旧友との再会を喜ぶ姿があらこちらで見られました⑩新成人が市制10周年をPR



②新成人が成人式のアトラクションを企画運営。また、「二十歳の今」と題して3人が夢や希望を発表しました③④にこやかな表情で記念撮影を行う新成人⑤母親からの手紙がスクリーンに映し出されるようす⑥真剣な表情で式典を見つめるようす⑦辻市長から新成人へ記念品が贈呈されました



①仲間たちと晴れ着姿で記念撮影

平成 26 年丹波市成人式 新成人おめでとう！

晴れの門出を迎えた新成人 723 人（式出席者 596 人）が、大人の仲間入りを果たしました。

大人としての第一歩を踏み出した彼ら。新たな決意と自覚を胸に、これから 723 通りの人生を歩んでいきます。

1月12日（日）に、平成26年丹波市成人式が行われ、華やかな振袖やスーツ、紋付き袴に身を包んだ新成人が、新たな門出に胸ふくらませ、柏原住民センターに集いました。新成人たちは、久しぶりに顔を合わせた友人との会話や写真撮影を楽しむなど、旧交を温め合う姿があらこちらで見られました。

第1部のアトラクションは、「丹波（ここ）から未来へ（starting line）」と題して、新成人5人によって企画・運営されました。アトラクションの司会を務めた土井還さん、足立優さんが、今抱えている夢などを会場の新成人にインタビュー。新成人たちは、「大学で福祉の勉

強をしているので将来は社会福祉士になりたい」、「救急救命士になって人を助きたい」などと答えました。また、「二十歳の今」を発表した松井綾音さんは、「柔道整復師になるのが夢。時に足踏みすることがあっても、将来、自分の仕事に誇りのもてるよう努力を続けたい」と話しました。続いて行われた式典では、辻市長が「豊かな自然の中で、共に泣き、笑い、育まれてきた思い出がこれからの人生を支えて

くれます。人との絆を大切に、自らの道を力強く切り開いてください」と祝辞を述べました。式典は、終始和やかな雰囲気の中で進められ、それぞれが描く未来に向かって、力強い一步を踏み出しました。



愛さん 未紗さん 越賀 芳さん
(春日地域)



みやべあやなさん みやたあかねさん
(市島地域)



高見佳奈さん 小山南帆さん
(春日地域)

-Next Stories-
夢に向かって

新成人に聞きました!

あなたの夢 教えてください。

晴れの門出を迎え、大人の仲間入りを果たした新成人のみなさん。そんな彼らに、未来に向けて描いている「夢」や「希望」を尋ねました。



西田幸展さん 前田祥太さん
(山南地域)



中川紗希那さん 徳田有莉さん 廣内朱音さん
(氷上地域)



芦田 優さん 足立隆朗さん 横谷 真さん
(青垣地域)



三木タ奈さん 西本ともみさん 谷崎晶菜さん
(柏原地域)



平井佳奈さん 白井杏奈さん
(春日地域)



青木翔汰さん 足立友紀さん
(市島地域)



奥田万理恵さん 勝田菜々恵さん
(柏原地域)

